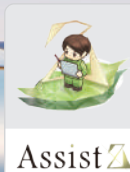


Assist Z

- 3D データで森林を可視化



ドローン撮影写真データを元に林地の材積推定や造林補助申請図面を作成。航空レーザー計測地盤データを使用した作業道の自動設計シミュレーションにも対応。

新たな森林管理システムで必要なゾーニング作業の3D化が可能に！



機能

01

林地の
材積推定

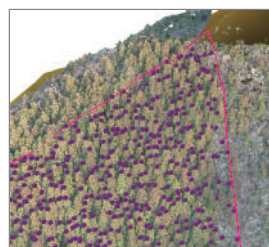
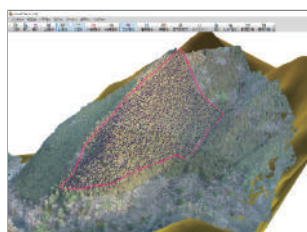
自動計算, Excel 出力

樹高や立木本数、樹冠を自動計算

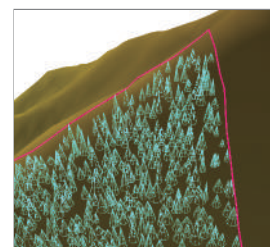
点群データから樹木の頂点を自動抽出し、フィルタリングした地表面より樹高や樹木本数、樹冠を自動で計算します。

林小班などの属性データを別に与えることにより、林小班・樹種別に分けた集計が可能。

これらの集計データは材積計算帳票として、Excel 形式で出力ができます。



樹頂点抽出



樹冠生成

機能

02

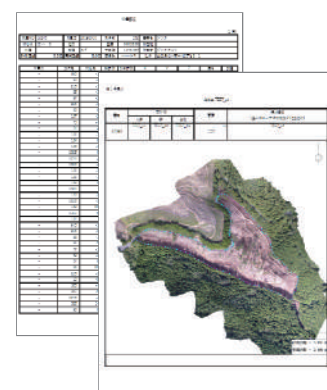
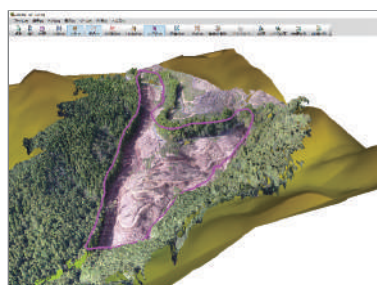
造林補助申請
帳票出力

測量野帳・施業図作成

造林作業に必要な書類作成コストを大幅に削減

皆伐地などの造林補助申請（地拵え、下刈り、獣害保護策など）をドローンを使って、Assist Z で測量野帳と施業図の出力を行うことができます。

今まで多くの手間と時間を要していた申請作業の短縮を図ることができます。



機能

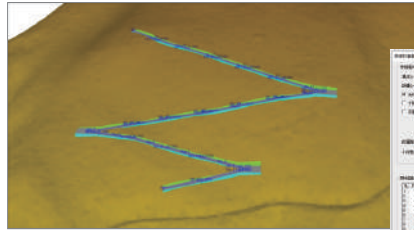
03

路網の自動設計 シミュレーション

土量・コスト計算

精密地盤データを用い、路網を自動作成

航空レーザー測量で取得した地盤データを AssistZ に取り込み、縦断勾配や切盛高、横断幅員などの路線の作成条件を入力することで自動で路網設計のシミュレーションを行います。土量やコスト計算が出来ます。
作成された線形データを Android アプリケーション ARUQ に取り込み、ナビゲーション機能を利用して現地踏査が効率的に行えます。



ARUQ

機能

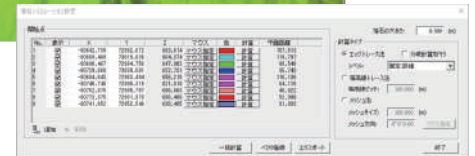
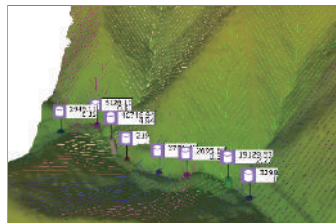
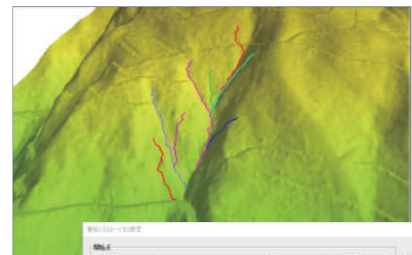
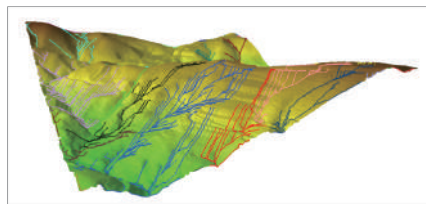
04

流域計算・落石 シミュレーション

自然災害の事前対策に

水の流れを3Dで可視化

傾斜地の水流を可視化し、作業道の排水処置の計画や法面、路面の崩壊、濁水の流出などの災害対策の分析をすることが出来ます。
傾斜データから災害時の落石シミュレーションも可能です。

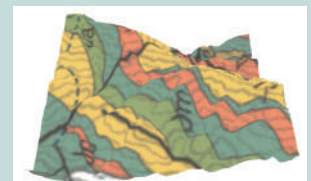
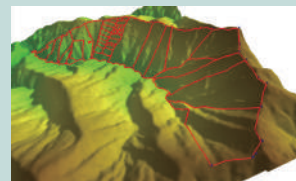


流域計算

落石シミュレーション

オープンデータを有効活用。森林管理をよりスマートに！

国土地理院の地盤データや産総研「地質図 Navi」から地質図を取り込むことができ、地盤形状や地質データをシステム内で活用できます。



株式会社 ジツタ

本社

〒790-0964 愛媛県松山市中村2丁目8番1号
TEL: 089-931-7175 FAX: 089-934-7701

東京営業所

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2丁目30番18号
TEL: 03-3553-8583 FAX: 03-6280-5225

<https://www.jitsuta.co.jp> E-mail: products@jitsuta.co.jp

名古屋・高知・高松・徳島・宇和島

取扱店